

Takatori

IR REPORT

NEXT
GENERATION
50th 70th

第65期 中間株主通信

2020年10月1日~2021年3月31日



株式会社 **タカトリ**
The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

証券コード：6338

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では、新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」といいます。）による経済活動制限や外出自粛ムードがサービス消費などの重石になるものの、巨額の経済対策や、緩和的な金融環境に支えられ、景気は回復し続ける見通しとなっております。欧州では、多くの国で活動制限が続いており、経済活動の正常化には時間を要する見通しとなっております。中国では、個人消費は活動制限により回復に遅れが生じているものの、積極的な経済対策を受けて固定資産投資の急回復や外需の拡大等により回復基調は継続しております。

一方、国内経済は世界的な半導体需要の持ち直しなどにより財輸出の回復は持続しているものの、緊急事態宣言の再発令に伴う個人消費の下振れを背景にマイナス成長となっております。また新型コロナワクチンの普及に時間を要するため、景気の急回復は期待できない見通しとなっております。

このような経済環境の中、当社グループが関わる電子機器事業につきましては新型コロナの影響や貿易摩擦の影響などがあるものの、ロジック・ファウンドリー（半導体受託製造）の旺盛な投資に加え、5Gスマートフォンの普及とデータセンター投資の増加とEV市場活性化にけん引され市場環境は回復傾向にあります。

電子機器事業

ディスプレイ製造機器

ディスプレイ製造機器では、スマートフォン・タブレット端末向けディスプレイ市場が飽和状態にあり、各社とも中小型液晶・有機ELパネルへの新規投資を控えております。一方で、新型コロナの影響により遅延しておりました海外案件の新規装置の立上げ作業、既存装置の改造作業が再開されたことや、国内メーカー向けの車載、ウェアラブル端末ディスプレイ用の貼り合わせ装置も販売に寄与し、好調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は増加いたしました。

半導体製造機器

半導体製造機器では、コロナ禍での販売受注活動への対応として取り組んでまいりました代理店との協力体制の構築、Web会議等によるサポート体制の強化から、スマートフォン向け電子部品、パワー半導体・ディスプレイ向け量産設備を国内外から受注・販売したことで堅調に推移いたしました。

このような状況の中、販売額は増加いたしました。

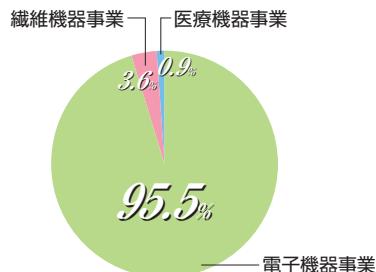
新素材加工機器

新素材加工機器では、新型コロナの影響により販売受注活動が停滞していたことから、低調に推移いたしました。しかしながら、徐々に販売受注活動が再開され、2021年9月期下半期及び2022年9月期上半期に売上計上予定となるパワー半導体向けSiC材料切断加工装置の大口受注を獲得いたしました。

このような状況の中、販売額は減少いたしました。

連結財務ハイライト

■ 売上高構成比



繊維機器事業

繊維機器事業では、アパレル市場において新型コロナの影響により市場環境の悪化、先行きの不透明感が影響し、設備の更新、増設が先送りされる状況が続いており、低調に推移いたしました。また、炭素繊維裁断機市場の冷え込みは継続し、一般産業素材向け裁断機においても低調に推移いたしました。

このような状況の中、販売額は減少いたしました。

医療機器事業

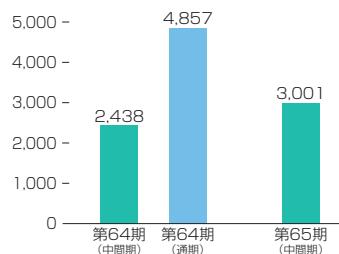
医療機器事業では「胸水濾過濃縮装置M-CART」の医療機関への販売及びレンタル、試用貸出しを行いました。また、国内の医療機器メーカーより医療機器開発を受託し「人工心肺用温度コントロールユニット」の製造販売承認を取得いたしました。

新型コロナの影響による医療機関への不急な営業活動の自粛等により医療機器の販売受注活動が滞る中ではありましたが、OEM/ODMによる引合いの増加により前年同四半期を上回る受注を獲得いたしました。

このような状況の中、販売額は増加いたしました。

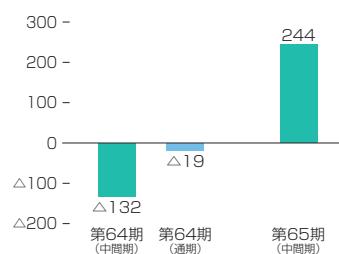
売上高

(単位: 百万円)



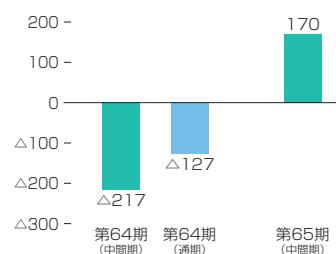
経常利益又は経常損失(△)

(単位: 百万円)



親会社株主に帰属する中間純利益又は

親会社株主に帰属する中間(当期)純損失(△) (単位: 百万円)



連結財務諸表（要約）



連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	当中間期 (2021年3月31日現在)	前中間期 (2020年3月31日現在)	前期 (2020年9月30日現在)
資産の部			
流動資産	6,838,509	5,206,760	5,656,665
固定資産	2,840,919	2,926,297	2,876,471
有形固定資産	2,000,472	2,091,667	2,059,568
無形固定資産	41,447	57,346	50,654
投資その他の資産	798,999	777,282	766,248
資産合計	9,679,429	8,133,057	8,533,136

科目	当中間期 (2021年3月31日現在)	前中間期 (2020年3月31日現在)	前期 (2020年9月30日現在)
負債の部			
流動負債	3,890,215	2,764,030	2,810,776
固定負債	457,945	296,358	554,024
負債合計	4,348,161	3,060,388	3,364,800
純資産の部			
株主資本	5,294,282	5,043,853	5,134,115
資本金	963,230	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	2,996,093	2,745,644	2,835,906
自己株式	△17,363	△17,342	△17,342
その他の包括利益累計額	36,986	28,815	34,220
純資産合計	5,331,268	5,072,669	5,168,335
負債純資産合計	9,679,429	8,133,057	8,533,136

連結損益計算書

（単位：千円）

科目	当中間期 (2020年10月1日から 2021年3月31日まで)	前中間期 (2019年10月1日から 2020年3月31日まで)	前期 (2019年10月1日から 2020年9月30日まで)
売上高	3,001,379	2,438,334	4,857,598
売上原価	2,316,209	2,047,476	3,901,348
売上総利益	685,170	390,858	956,250
販売費及び一般管理費	528,258	541,722	1,028,049
営業利益又は営業損失(△)	156,911	△150,863	△71,799
営業外収益	92,490	25,483	66,990
営業外費用	5,163	7,612	14,765
経常利益又は経常損失(△)	244,238	△132,993	△19,574
特別損失	0	47,390	47,390
税引前中間純利益又は 税引前中間(当期)純損失(△)	244,238	△180,383	△66,964
法人税、住民税及び事業税	53,625	1,158	2,317
法人税等調整額	20,023	36,417	58,416
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間(当期)純損失(△)	170,589	△217,959	△127,697

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当中間期 (2020年10月1日から 2021年3月31日まで)	前中間期 (2019年10月1日から 2020年3月31日まで)	前期 (2019年10月1日から 2020年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	317,471	76,492	358,031
投資活動によるキャッシュ・フロー	74,088	△238,902	△280,155
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,914	△164,894	440,435
現金及び現金同等物に係る換算差額	240	738	△692
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	232,887	△326,565	517,618
現金及び現金同等物の期首残高	2,369,523	1,851,904	1,851,904
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	2,602,410	1,525,338	2,369,523

徳島営業所を開設いたしました

2021年3月1日



医療機器事業の更なる拡大と伸長を図るため徳島営業所を開設いたしました。今後より一層の精進を重ね、サービス向上に取り組むと共に、安心・安全な医療に貢献すべく努力してまいります。

JOSKAS-JOSSM 2020に出展いたしました

2020年12月17日～19日



神戸国際展示場で開催されました、第12回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会、第46回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会(JOSKAS-JOSSM 2020)に出展いたしました。振動トレーニングマシン『from Foot』の実機展示をいたしました。

『全固体リチウムイオン電池』用製造装置の開発

経済産業省の2020年度 戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)に採択され、地方独立行政法人大阪産業技術研究所(ORIST)と共同研究を進めてまいりました。当年度の研究テーマについては開発が完了しており、一定の検証・評価結果等を獲得しております。それらのノウハウを元に、全固体リチウムイオン電池の課題である、電池材料に混在し、内部抵抗となるバインダー除去のための独自技術を搭載した、量産対応可能な装置の開発を引き続き目指してまいります。

既存技術と開発技術の違い

種類	【既存技術】 一般的な固体LIB	【開発技術】 バインダーレス固体LIB
構造図	<p>正極 活物質層 バインダー 電解質層 活物質層 負極</p> <p>内部抵抗 大</p>	<p>正極 活物質層 電解質層 活物質層 負極</p> <p>内部抵抗 小</p>
長期安定性	△ 電池性能の低下	○ 長期的に電池性能を確保
入出力特性	△ 充放電速度に悪影響	○ 充放電時間の短縮

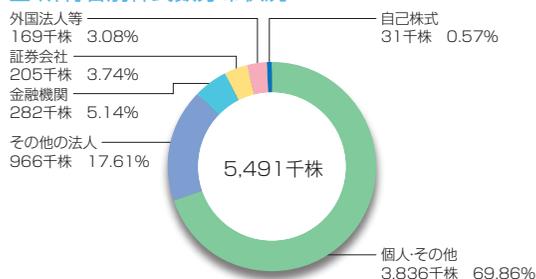
株式の状況 (2021年3月31日現在)

■ 発行可能株式総数	17,000,000株
■ 発行済株式総数	5,491,490株
■ 株主数	2,580名
■ 大株主	

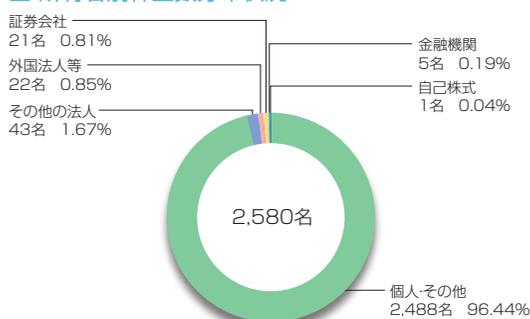
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
タカトリ 共栄会	356	6.53
(有)コトブキ産業	352	6.46
西村 幸子	189	3.47
大阪中小企業投資育成(株)	187	3.43
岡島 恵子	167	3.07
仙波 周子	163	2.99
高島 政廣	158	2.90
タカトリ従業員持株会	95	1.75
(株)南都銀行	95	1.74
日本生命保険(株)	94	1.73

(注) 持株比率は自己株式(31,130株)を控除して計算しております。

■ 所有者別株式数分布状況



■ 所有者別株主数分布状況



会社概要 (2021年3月31日現在)

■ 商号	株式会社タカトリ
■ 本社	奈良県橿原市新堂町313番地の1 TEL.0744-24-8580 FAX.0744-24-6616
■ 子会社	高鳥(常熟)精密機械有限公司 中国/江蘇省常熟市碧溪街道万盛路9号4幢101室
■ 営業所	徳島営業所 徳島県徳島市佐古三番町7-9
■ 設立	1956年10月
■ 資本金	963,230千円
■ 代表者	代表取締役社長 増田 誠 代表取締役副社長 松田 武晴
■ 従業員	201名(グループ従業員数204名)
■ 事業内容	電子部品製造機器の製造及び販売、繊維機械の製造及び販売、医療機器の製造及び販売

役員 (2021年3月31日現在)

■ 代表取締役社長	増田 誠
■ 代表取締役副社長	松田 武晴
■ 専務取締役	岡島 史幸
■ 取締役	森嶋 一喜
■ 取締役	森田 昌宏
■ 取締役	谷川 隆樹
■ 取締役(社外)	川村 真
■ 常勤監査役	大島 章良
■ 監査役(社外)	山田 磯子
■ 監査役(社外)	岸部 輝一

株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで

定時株主総会 毎年12月

基準日 ①定時株主総会 9月30日
②剰余金の配当(期末) 9月30日
③ // (中間) 3月31日

当中間配当につきましては、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。
今後とも財務体質及び経営基盤の健全化を図り、ご期待に沿うべく業績の向上に注力してまいります。

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

証券コード 6338

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告とする。
当社ホームページ (<http://www.takatori-g.co.jp>)
ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

<http://www.takatori-g.co.jp>



Facebookのご案内



株式会社タカトリ
The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

奈良県橿原市新堂町313番地の1